

## ルリヤナギ(瑠璃柳)

分類：ナス科ナス属 常緑小低木

学名：*Solanum melanoxydon*

別名：リュウキュウヤナギ(琉球柳)、スズカケヤナギ(鈴懸け柳)、ハナヤナギ(花柳)

英名：Waxy leaf Nightshade

原産地：ブラジル、ペルー

### 【特徴】

7～9月頃に、涼しげな花を咲かせてくれます。真夏の季節に涼しさを感じさせてくれる貴重な一鉢になります。また、つぼみも丸くふくらんでかわいく風情があります。一見するとナス科の植物のように思えますが、咲いた花を見ると、この木がナス科であるということが納得できます。日本へ文永年間に南方から琉球をへて日本に渡来したことで、葉が柳に似ていることからリュウキュウヤナギ(琉球柳)とも呼ばれます。

常緑の低木で、高さは放っておくと2mぐらいになります。花は2.5cm程度の小さな花で、2～3輪ずつ次々と咲かせ、長く楽しめます。ルリヤナギという名前ですが、花色は薄紫色で、下向きに咲きます。種類は1種だけのようです。長さ10～15cmの柳のような細長い葉は、表、裏ともに無毛で蠟質物があり白っぽい青緑色をしています。葉も涼しげです。地下茎は周囲に広がり、株元からシュートを伸ばしよく分枝します。株はあまり密にはなりません。丈夫でかなり育てやすく安心です。

### 【植え付け】

植え付けは春に行います。

### 【置き場所】

日当たりと水はけを好みます。しかし、普通の水はけでのところでも、特に問題なく育ちます。土質も特に選ばずとても丈夫な草花です。比較的寒さに強く、関東以西の暖地では落ち葉などでマルチングをすれば露地植えも可能です。0℃位の寒さで葉を落とす場合もありますが、芯がダメージを受けていなければ春に芽吹きます。小苗の状態でも冬を迎える場合は、暖地の場合でも室内で管理したほうが良いでしょう。霜には当てないようにします。寒さの厳しい地方では防寒したほうが無難です。

### 【水やり】

やや乾燥気味の環境を好みますので、あまり乾燥しない程度に与えます。気をつけたいのは、真夏の水切れくらいです。

### 【施肥】

非常に丈夫なので、植え付ける際に有機質肥料を施しておけば特に必要ありませんが、鉢植えの場合、冬の休眠期を除いて月に一度緩効性肥料を与えて下さい。地植えの場合、春と秋に緩効性肥料を与えて下さい。

### 【剪定】

背丈は放っておくと2m位になってしまいますので、大きくしたくない場合は花後に切り戻しをして下さい。切り戻すと脇枝が出て、枝数の多い株になります。かなり短く切っても新しい芽が出てきてくれます。地下茎から新しい枝が出て叢生しますので、古い枝を除くようにすれば、低い樹高で花を楽しめます。

### 【増やし方】

タネが取れますので、春に種をまくか、6月(梅雨時)に挿し木で殖やす事が出来ます。地下茎で増殖するので秋に株分けもできます。

### 【植え替え】

毎年春3～4月に植え替えます。

### 【病虫害】

オンシツコナジラミなどが発生します。